

第1号議案 日本協同組合学会 2020年度事業報告（案）

（2020年4月1日～2021年3月31日）

1. 各種会議の開催について

(1) 会員総会

2020年6月17日 web活用による書面議決

議案 2019年度事業報告・収支決算、2020年度事業計画・収支予算

(2) 理事会

1) 第20期 第2回 2020年6月4日 web活用による書面議決

議案 2019年度事業報告・収支決算、2020年度事業計画・収支予算、学生会員への2020年度会費免除措置、部会の新設

2) 第20期 第3回 2020年8月23日 web活用による書面議決

議案 実践賞表彰、学術賞表彰、学会誌奨励賞表彰

3) 第20期 第4回 2020年10月11日 web活用による書面議決

議案 日本学術会議会員候補の任命拒否に対する声明

(3) 常任理事会

1) 第20期 第4回 2020年4月27日（月） web開催

2) 第20期 第5回 2020年5月25日（月） web開催

3) 第20期 第6回 2020年8月6日（木） web開催

4) 第20期 第7回 2020年11月17日（火） web開催

5) 第20期 第8回 2021年2月10日（水） web開催

2. 大会・研究会等の開催について

(1) 研究大会の開催と企画準備

1) 第39回研究大会（春季）：開催延期

2020年6月6日（土）に大学生協杉並会館にて開催にむけて準備をすすめていたが、新型コロナウイルス感染防止の観点から、開催延期となった。

2) 第40回大会（秋季）

2020年8月29日（土）～30日（日）福島大学（オンライン開催）

第1日目：8月29日（土）（YouTubeチャンネルによる配信）

会長講演、大会シンポジウム、学会賞表彰、国際交流講演

第2日目：8月30日（土）（zoomによる開催）

個別論題報告

3) 第 39 回研究大会（春季）と第 41 回大会（秋季）の企画準備

第 39 回研究大会（春季）

2021 年 5 月 29 日(土)に「協同組合と大学」をテーマに、オンライン開催の予定

第 41 回大会（秋季）

テーマ、開催地、開催方法などについて検討

(2) 部会活動

1) 女性と協同組合研究部会：

部会としての開催実績はないものの、コロナ予防体制下での大きな変化を、女性部会の各員が観察しているところであり、研究成果としての報告にはまだ初歩的な段階である。来年度においては、コロナ感染拡大が落ち着いたところで、研究公開する予定である。

2) 協同組合とグローバリゼーション部会：

2021 年 1 月 30 日（土） 13:30~16:00 zoom 会議 参加者数：24 名

(1)田中陽子「食の現場からみたグローバリゼーションの深まり」

(2)部会研究会報告『協同組合研究』107 号を題材に

①藤木千草「協同組合学会がこれまで社会にむけて発信してきたことを振り返り、部会としての課題を考える」

②関 英昭「グローバリゼーションをめぐる協同組合研究の意義と課題」

3) 持続可能な地域社会の形成と協同組合研究部会（福島部会）

本部会は、発震後の日本協同組合学会の取組みを受け、2013 年に部会として発足して以降、福島の復興の在り方とあわせて新しい地域社会形成に果たす協同組合の役割について検討を行ってきた。

2019 年 12 月には震災 10 年の総括に向けて、シンポジウム「原発事故後の食と農と地域の再生と協同組合間協同」（東京大学工学部記念ホール）を開催した。以上の取組みをふまえて、2020 年 8 月に日本協同組合学会第 40 回福島大会を実施するに至った。

この成果をもって、7 年間活動した本部会は解散する。

4) 協同組合教育研究部会

2021年3月30日(火) 19:00~21:00 web開催

(次年度の春大会につなげる新理論研究会として位置づけ)

テーマ:「協同組合と教育—大学と大学生協の取組みを中心に」

座長:杉本貴志(関西大学)

報告:

1. 「協同組合と教育」加賀美太記(就実大学)
2. 「大学生協学生委員会とコロナ禍の大学生協」矢間雄大(大阪大学大学院生/前・大学生協連全国学生員長)

コメント:相良孝雄(協同総研)、板橋衛(愛媛大学)

5) 経済学経営学研究部会

サードセクター研究会(地域と協同の研究センターによる会員の自主研究会)との合同開催

第12回サードセクター研究会(経済学経営学研究部会)

2020年11月22日(日) 会場:地域と協同の研究センター事務所

12名出席(会場5名、zoom7名)

- (1) ICA 研究会議への応募論文(向井清史)「協同組合のアイデンティとユーゴの日本生協運動の教訓に関する理論的研究」
- (2) 経済学・経営学研究部会の第一回企画として
報告「経済学、経営学と協同組合」(栗本昭)
報告「協同組合学会、経済学・経営学部会への個人的展望」(小野澤康晴)
- (3) 「ICA2030 戦略」とその特徴(向井忍)

第13回サードセクター研究会(経済学経営学研究部会)

2021年3月7日(日) 13:00~16:45 会場:地域と協同の研究センター事務所 9名出席(会場3名、zoom6名)

- (1) サードセクター研究会と経済学・経営学部会の開催方法について(向井忍)
- (2) ICA 協同組合研究会議への提出論文について(向井清史)
- (3) 参加者及び本研究会に関わる状況等の報告

3. 学会誌「協同組合研究」の編集・刊行について

(1) 「協同組合研究」の刊行

- 1) 第40巻第1号(通巻106号)2020年6月15日刊行
特集:第39回大会
- 2) 第40巻第2号(通巻107号)2020年12月15日刊行
特集1:コロナと大学生協
特集2:部会活動の到達点

(2) 編集委員会の開催

2020年5月23日(土)	(第20期第2回)	web開催
2020年8月22日(土)	(第20期第3回)	web開催
2020年11月22日(日)	(第20期第4回)	web開催
2021年2月6日(土)	(第20期第5回)	web開催

4. 国際交流について

(1) 中国社会科学院農村発展研究所との交流

第40回大会において、魏後凱所長からの動画メッセージを配信した。

(2) 韓国協同組合学会との交流

第40回大会において、具丁玉会長からの動画メッセージを配信した。

韓国3組織（韓国協同組合学会・社会的企業学会・非営利組織学会）合同学術大会へ、本学会長がビデオメッセージを送った。

5. 2020年度学会賞・学会誌奨励賞について

学術賞：

高橋巖編著『地域を支える農協—協同のセーフティネットを創る』（コモンズ、2017年12月刊）

実践賞：

- ・ふくしま未来農業協同組合
- ・福島県漁業協同組合連合会・福島県水産加工業連合会

学会誌奨励賞：

青木美紗「マイクロファイナンス事業の拡大に伴うNGO利用者の認識変化に関する一考察」『協同組合研究』（39巻2号掲載）（2020年12月）

6. 組織・広報・総務について

(1) 会員の状況（2021年3月31日現在）

普通会員 388人（前年度 393人）（うち生涯会員10人）

学生会員 41人（前年度 41人）

賛助会員 47団体（前年度 47団体）

合計 476会員（前年度 481会員）

(2) 広報活動

1) ニュースレターの発行

- ① Vol.32 No.1 (通巻 84 号) 2020 年 5 月 11 日発行
第 39 回春季研究大会延期、第 40 回大会「個別論題報告」の募集
- ② Vol.32 No.2 (通巻 85 号) 2020 年 8 月 15 日発行
第 40 回大会案内号
- ③ Vol.32 No.3 (通巻 86 号) 2020 年 12 月 15 日発行
第 40 回大会報告、第 39 回春季研究大会の案内

2) ホームページの更新

随時更新し、会員への情報提供等をはかった。

3) 会員メーリングリストによる情報発信

(3) 総務事項

1) 日本学術会議会員候補の任命拒否に対する声明

2020 年 10 月 8 日付で常任理事会名として、10 月 11 日付で理事会名として、内閣総理大臣による第 25 期日本学術会議会員候補の任命拒否に対して抗議の意を表明した。

2) 学会会員メーリングリストの利用ルールの制定・改訂

2020 年 9 月 24 日付で常任理事会として学会会員メーリングリストの利用ルールを策定した。さらに、2021 年 2 月 10 日付で利用ルールの改訂を行い、メーリングリスト委員会を設置した。

3) 学生への会費免除措置

新型コロナウイルス問題による経済的困窮から会費の支払いが困難となった学生会員に対して、自己申告による 2020 年度の会費免除したところ、1 名から申し出があった。

4) 事務局

一般社団法人日本協同組合連携機構 (JCA) に学会事務を委託し、円滑な運営に努めた。